

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語・日本文化専攻 教授
氏名 Name	中田一志
専門分野 Academic Field	現代日本語文法

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代日本語文法、日本語文法教育、および世代間のコミュニケーション研究				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>本研究では、現代日本語文法研究は日本語教育に資するためのものであるという考えのもと、日本語とは異なる言語体系を持つ、外国人研究者および外国人教育者が活用できるような文法記述を、彼らとの議論を通して推進する。扱う現象は、終助詞研究を中心にした文末あるいは文末相当の形式で、語用論的あるいは認知言語学的なアプローチで記述できる現象を扱う。</p> <p>また、日本語文法研究の分野において、この分野がさらに活性化するように積極的に研究会等の運営に携わる。さらに世界の各地での日本語教育および日本語研究の充実を図るために、日本語教育政策に資するための研究分野でも貢献していく。</p> <p>さらに、昨年度、対人的コミュニケーション研究の一環として、世代間のコミュニケーションの違いに着目し、超高齢社会研究の一環として、「キレル若者」と「キレル高齢者」の言語使用場面の分析に着手したが、今年度はその分析を進展させていく。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本語学	日本語教育			
キーワード Keywords*2	語用論	認知言語学	日本語教育政策	コミュニケーション	超高齢社会研究